**AIでを作るって、どう？**

最近、AIが音楽を作れるって、よくにするよね。は「音楽ってのからものだ！」なんてカッコつけて言ってたけど、今やAIが「はい、じゃあ私が作っちゃいますね」って感じで、サクサクをてる。すごい時代だよ、マジで。

例えばさ、AIに「ちょっとJ-POP作ってよ」って、3くらいで「がこぼれるバラード」ができちゃうんだから。しかも、メロディーがからないやつ！　人間のミュージシャンが「いや、何年もしてきたのに…」ってそうになってるで、AIは「次は何？ロック？？」ってのしてるイメージ。よね。

でもさ、に言うと、AIが作った音楽って最初は「っぽいかな？」って思うこともあるよ。なんか、「が」とか言いたくなるもある。

でもね、最近のAI、がハンパないから、「もっと！」「もっとノリノリで！」って注文したら、ちゃんとしてくるんだ。まるで「はいはい、おさん、分かりました」ってバイトのみたいなノリでさ。こっちが「いや、そんな簡単にできるなら、私ののもしてよ！」ってツッコミたくなるレベル。

いのは、AIと一緒に音楽作ると、自分のセンスまでちゃうこと。例えば、「にしたい！」って言ったら、AIが「ほい、できました！」っててくるんだけど、りを「うわ、私ってこんなダサいだったっけ？」ってもある。AIって、みたいなもんだよね。なくを見せてくれるっていうか。

友達と話す時もさ、「ねえ、AIで音楽作るのってどう思う？」って聞いてみたら、よ。たぶん「便利だけど、ちょっとね」とか「いや、むしろっぽくて最高！」とか、いろんながくる。そこから「じゃあ、一緒にAIでみる？」なんてになったら、友達とのもし、ものになるかもしれないしで、だよ。

、AIで音楽作るのって、便利さとユーモアがった遊びみたいなもん。人間のミュージシャンが「AIに！」って頑張るもしたくなるし、AIが「次はお前が歌えよ」ってしてくる未来も楽しみだよね。ねえ、あなたならAIにどんな？